

様式7 調 査 書 (表) [熊本県教育委員会]

入学願の受付番号

ふりがな 氏 名 性別
()
昭和 年 月 日生
平成
卒業・卒業見込み 年月日
昭和 年 月 日 卒業
平成 年 月 日 卒業見込み

編入学、転入学、転学・退学等の記録

成績一覧表番号

観 点 別 学 習 状 況		学 年		
教 科	観 点	1 年	2 年	3 年
国 語	国語への関心・意欲・態度			
	話す・聞く能力			
	書く能力			
	読む能力			
社 会	言語についての知識・理解・技能			
	社会的事象への関心・意欲・態度			
	社会的な思考・判断			
	資料活用技能・表現			
数 学	社会的事象についての知識・理解			
	数学への関心・意欲・態度			
	数学的な見方や考え方			
	数学的な表現・処理			
理 科	数量、図形などについての知識・理解			
	自然科学への関心・意欲・態度			
	科学的な思考			
	観察・実験の技能・表現			
外 国 語 (英語)	自然科学についての知識・理解			
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度			
	表現の能力			
	理解の能力			
音 楽	言語や文化についての知識・理解			
	音楽への関心・意欲・態度			
	音楽的な感受や表現の工夫			
	表現の技能			
美 術	鑑賞の能力			
	美術への関心・意欲・態度			
	発想や構想の能力			
	創造的な技能			
保 健 体 育	鑑賞の能力			
	運動や健康・安全への関心・意欲・態度			
	運動や健康・安全についての思考・判断			
	運動の技能			
技 術 ・ 家 庭	運動や健康・安全についての知識・理解			
	生活や技術への関心・意欲・態度			
	生活を工夫し創造する能力			
	生活の技能			
	生活や技術についての知識・理解			

各 教 科 の 学 習 の 記 録		学 年		
教 科	学 年	1 年	2 年	3 年
選 択 教 科	国 語			
	社 会			
	数 学			
	理 科			
	音 楽			
	美 術			
	保 健 体 育			
	技 術 ・ 家 庭			
	外 国 語 (英語)			

様式7 **調 査 書 (裏)** [熊本県教育委員会]

入学願の受付番号	氏 名

総合的な学習の時間の記録
(注) 学習活動、評価等を記入のこと。

特別活動の記録
(注) 在学中の主な事実や活動状況について記入のこと。

行 動 の 記 録
(注) 全体的にとらえた生徒の特徴について記入のこと。

総合所見及び指導上参考となる諸事項
(注) 生徒の特技や趣味、奉仕活動等について記入のこと。

健 康 の 記 録
(注) 指導上、受検上配慮すべき事項について記入のこと。

出 欠 の 記 録			
	1 年	2 年	3 年
年間出席しなければならない日数	日	日	日
欠席日数	日	日	日
備 考 (欠席の理由等)			

本書の記載事項には誤りのないことを証明する。

平成 年 月 日

学校所在地

学 校 名

校 長 氏 名

記載者職氏名

職 印

印

《調査書の記入上の注意》

- ※ 中学校長は、調査書委員会を設け、作成された調査書について審査し、公正かつ遺漏のないようにしなければならない。
- ※ 調査書は、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。
- ※ 出身中学校長は、調査書を、前期選抜・中高一貫教育に係る入学者選抜においては、平成17年1月20日（木）から1月24日（月）までに、後期選抜においては、平成17年2月23日（水）から2月25日（金）までに、出願先の高等学校長に提出しなければならない。

1 「卒業・卒業見込み 年月日」の欄

「昭和 平成」及び「卒業 卒業見込み」の該当するものを○で囲むこと。

2 「編入学、転入学、転学・退学等の記録」の欄

該当するものがない場合は、斜線を引くこと。

3 「観点別学習状況」の欄

- (1) 観点ごとに、評価が「A」の場合のみ○印を記入し、それ以外は空欄とすること。
- (2) 第3学年は、在校生については2学期までの評定を記入すること。

4 「各教科の学習の記録」の欄

- (1) 各学年の欄には、生徒指導要録に基づいた評定（第3学年は2学期までの評定）を記入すること。
- (2) 「選択教科」で、年間の中で前期、後期で異なる教科（コースを含む。）を履修した場合は、それぞれ記入すること。その際、前期、後期の区別を付ける必要はない。なお、履修しなかった教科は、空欄とすること。

5 「特別活動の記録」の欄

記載事項が特にない場合は、「特記事項なし」と記入すること。

6 「出欠の記録」の欄

- (1) 第3学年は、在校生については平成16年12月24日（金）現在で記入すること。
- (2) 欠席が0の場合は、「備考（欠席の理由等）」の欄は斜線を引くこと。

7 「健康の記録」の欄

中学校で指導上特に配慮した事項、受検上配慮すべき事項など、特記事項があれば記入すること。特記事項がない場合は、「特記事項なし」と記入すること。

8 その他

- (1) 氏名は、生徒指導要録の記載と同一であれば、ゴム印でも認める。
- (2) 誤記を訂正する場合は、二本線で消し、その上から記載者の訂正印を押して、正しく書き直すこと。
- (3) 配布された調査書の用紙に記入する際は、ワープロ、パソコン等を使用することができる。
- (4) 複写したものに校長の職印及び記載者の印を押印することで、調査書とすることができる。

様式8

成績一覽表

平成 年 月 日 () 学校
校長氏名

〔印〕

番号	氏名	第1学年の評定										第2学年の評定										第3学年の評定										評定合計
		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	保健	技術・家庭	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	保健	技術・家庭	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	保健	技術・家庭	
1																																
2																																
3																																
49																																
50																																
小計	教科別5段階評定の人數(人)																															
		5																														
		4																														
		3																														
		2																														
		1																														
小計	教科別5段階評定の人數(人)																															
310																																
		5																														
		4																														
		3																														
		2																														
		1																														
合計	教科別5段階評定の人數(人)及び割合(%)																															
	人數	5																														
	割合																															
	人數	4																														
	割合																															
	人數	3																														
	割合																															
	人數	2																														
	割合																															
	人數	1																														
	割合																															
	合計																															

備考

氏名	理由	等

〔印〕

証明者 職名 氏名

平成 年 月 日 この成績一覽表は、当職あて提出されたものであることを証明します。

《成績一覧表についての留意点》

- 1 第3学年に在籍するすべての生徒（特殊学級の生徒も含む。）について、個人ごとに、第1学年から第3学年までの各教科の評定を入力すること。
- 2 何らかの事情で、評定を出すことができない場合は、その評定の部分を空欄とし、その旨を下の備考欄に記述すること。
- 3 「3 備考」の番号及び氏名は、「1 各学年の評定等」の番号及び氏名と一致すること。
- 4 全日制課程、定時制課程のある高等学校に対しては、志願者がある場合には、それぞれに送付すること。
- 5 用紙は、A4判横置きで印刷すること。
- 6 氏名の文字で、入力できない漢字については、代替できる漢字がある場合は代替し、代替できる漢字がない場合は、その文字を入力せず、出力したものに手書きすること。
- 7 フロッピーディスクの様式は、すべて変更しないこと。（入力しないページがあっても、様式どおりにしておくこと。）
- 8 成績一覧表を教育事務所等に送付する場合、「1 各学年の評定等」の欄は、入力したページのみ印刷して送付すること。「2 教科別5段階評定の人数及び割合」、「3 備考」の欄は、必ず印刷して送付すること。

様式10

前期選抜の合格内定通知書

受検番号

出身学校

氏 名

あなたは、平成 年度熊本県立 高等学校の前期選抜を志願されまし
たが、選抜の結果、

科
に合格が内定しましたので通知します。
コース

平成 年 月 日

高等学校名

校長氏名

職 印

様式12

中高一貫教育に係る入学者選抜の合格内定通知書

受 検 番 号

出 身 中 学 校

氏 名

あなたは、平成 年度熊本県立 高等学校の中高一貫教育に係る入学者選抜を志

願されましたが、選抜の結果、合格が内定しましたので通知します。

平成 年 月 日

高等学校名

校長氏名

職印

様式13

※ 受検
番号

定時制課程における成人特別措置申請書

平成 年 月 日

熊本県立 高等学校長 様

(ふりがな)

本人氏名 印

昭和 年 月 日生 (性別)

平成 年度熊本県立高等学校入学者選抜要項の「Ⅲ 後期選抜の4の(4)」により、
定時制課程における成人特別措置の適用を申請します。

(注)「※ 受検番号」の欄は、記入しないこと。

様式14

※

出 願 変 更 願 (甲)

平成 年 月 日

_____ 高等学校長 様

課程	全日制 ・ 定時制	受検 番号	
学 科	第1志望 科 コース	出 願 者	ふりがな 氏 名 昭和 平成 年 月 日生
	第2志望 科 コース		
	第3志望 科 コース		
	第4志望 科 コース		
			性別 ()

上記のとおり貴校に入学願書を提出しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学 校	高等学校	学 科	第1志望 科 コース
			第2志望 科 コース
			第3志望 科 コース
			第4志望 科 コース
課程	全日制 ・ 定時制		

出願者氏名	
保護者氏名	印

中学校長 証明欄	<p>上記の出願変更は適当であると認めます。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>中学校長 氏名</p> <p style="text-align: right;">職印</p>
-------------	--

- (注) 1 あて先は、最初に出願した高等学校名を記入すること。
 2 「全日制・定時制」等は、該当するものを○で囲むこと。
 3 出願者が成人の場合は保護者欄の記載は要しないが、出願者氏名欄に押印すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式15

※

出 願 変 更 願 (乙)

平成 年 月 日

_____ 高等学校長 様

学校	高等学校	受検 番号		
課程	全日制 ・ 定時制	出 願 者	ふりがな 氏 名 性別 () 昭和 平成 年 月 日生	
学 科	第1志望			科 コース
	第2志望			科 コース
	第3志望			科 コース
	第4志望	科 コース		

先に上記のとおり出願しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。
記

学 校	高等学校	学 科	第1志望	科 コース
			第2志望	科 コース
			第3志望	科 コース
			第4志望	科 コース
課程	全日制 ・ 定時制			

出願者氏名

保護者氏名

印

中学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 平成 年 月 日 中学校長 氏名 職印
高等学校長 証明欄	上記出願者の「出願変更願(甲)」を受理したことを証明します。 平成 年 月 日 高等学校長 氏名 職印

- (注) 1 あて先は、最初に出願した高等学校名を記入すること。
2 「全日制・定時制」等は、該当するものを○で囲むこと。
3 出願者が成人の場合は保護者欄の記載は要しないが、出願者氏名欄に押印すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式16

受 付 番 号			学 区	内 外		
入 学 願 (二次募集)						
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 なお、私は二次募集の出願資格を満たしています。						
志 願 学 科 ・ コ ー ス						
平 成 年 月 日						
熊 本 県 立 高 等 学 校 長 様						
志 願 者	ふりがな		性 別	保 護 者	氏 名	印
	氏 名				昭 和 平 成 年 月 日	府
	生年月日		府	市	生 活 の	郡
	生活の本拠		町	村	本 拠	番 地
		番 地	番 地			番 地
		丁 目	番 号			丁 目
		番 号				
学 歴 及 び 職 歴						
昭和 平成	年	月	日	小学校第6学年卒業		
昭和 平成	年	月	日	中学校第1学年入学		
昭和 平成	年	月	日			
昭和 平成	年	月	日			
昭和 平成	年	月	日			
本検査受検高校		高等学校			本検査受検番号	
本検査で受検した第一志望の 課程及び学科・コース		全日制 定時制	課 程		科 コース	
この記載事項に相違ないことを証明します。 県 立 学 校 校 長 氏 名 職 印						

- (注) 1 「学区内 学区外」等は、該当するものを○で囲むこと。
 2 志願者氏名は、必ず本人が書くこと。
 3 入学志願者が成人の場合は、保護者欄の記載を要しないが、志願者氏名欄に押印すること。
 4 「本検査」とは、平成17年度熊本県立高等学校入学者選抜の後期選抜における学力検査のことである。
 5 面接の有無については、二次募集受付票で確認すること。

様式17

二次募集受付票

受付番号	
ふりがな 氏 名	
生年月日	昭和 年 月 日 平成
出身中学校	
面接の有無	有 [日時] [場所] 無

平成 年 月 日

熊本県立

高等学校長

氏 名

職印

- (注) 1 面接が実施される場合は、本票を持参すること。
2 「昭和 平成」等は、該当するものを○で囲むこと。

様式18

後期選抜学力検査成績証明書等送付願

平成 年 月 日

熊本県立 高等学校長 様

出身中学校名

校長氏名

職印

下記の者が、平成 年度熊本県立高等学校入学者選抜の全日制課程の二次募集に出願しますので、本人の後期選抜学力検査成績証明書、調査書の写し及び写真票を、出願先の高等学校長あて送付くださるようお願いします。

記

本 検 査 受 検 番 号	
本 検 査 受 検 者 氏 名	
二 次 募 集 出 願 高 等 学 校	

様式19

選 抜 結 果 通 知 書

平成 年 月 日

受付番号

氏 名 様

熊本県立 高等学校長

氏 名

職 印

あなたは平成 年度熊本県立高等学校入学者選抜の全日制課程
の二次募集において、本校 科 コース
に となりましたので、お知らせします。

様式21

県外公立高等学校入学志願についての証明書

〔県外中学校出身生徒用〕

本 人	氏 名			
	生 年 月 日	昭和 平成	年	月 日
	出身中学校	立	中学校	昭和 平成
	現 住 所			
保 護 者	氏 名	印		
	現 住 所			
	本人との 関 係	本人の		
出願先高等学校名		県・市立	高等学校	全日制・定時制
志願の理由（具体的に）				
<p>上記のとおり相違なく、また、本人は本県（道・都・府）内の公立高等学校に出願しないことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">都道府県 市町村立 中学校長 氏名</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> 職印 </div>				

（注）「昭和 平成」等は、該当するものを○で囲むこと。

付表 ○熊本県立高等学校の通学区域に関する規則

昭和39年9月29日
教育委員会規則第15号

最終改正 平成15年12月26日教育委員会規則第9号

(目的)

第1条 この規則は、熊本県立高等学校の通学区域に関する事項を定めることを目的とする。

(通学区域)

第2条 熊本県立高等学校の全日制の課程の普通科の通学区域は、別表のとおりとする。

2 熊本県立高等学校の全日制の課程の専門教育を主とする学科及び総合学科並びに定時制の課程の通学区域は、県下全域とする。

第3条 通学区域は、保護者の生活の本拠をもって定めるものとする。

第4条 第2条の規定にかかわらず、必要がある場合には、特例を設けることができる。

附 則 (略)

別表

高等学校名	通 学 区 域	学 校 名
済々黌高等学校 熊本高等学校 第一高等学校 第二高等学校 熊本西高等学校 熊本北高等学校 熊本東高等学校	熊本市 西志町 合志町 菊陽町 益城町	済々黌高等学校には、植木町及び泗水町を加える。 第一高等学校には、富合町を加える。 第二高等学校には、西原村、嘉島町及び城南町を加える。
湧心館高等学校	県下全域	
荒尾高等学校 尾名高等学校 南関高等学校 北関高等学校	荒尾市 玉名市 玉名郡	玉名高等学校には、植木町を加える。
鹿本高等学校 本池高等学校 大津高等学校	山鹿市 鹿本市 本池市 菊池郡(西合志町、合志町及び菊陽町を除く。) 西原村	鹿本高等学校には、菊水町及び三加和町を加える。 菊池高等学校には、西合志町及び合志町を加える。 大津高等学校には、合志町、菊陽町及び長陽村を加える。
阿蘇高等学校 蘇森高等学校 国陽高等学校 小蘇高等学校	阿蘇郡(西原村を除く。)	蘇陽高等学校には、矢部町及び清和村を加える。
御甲高等学校 船佐高等学校 宇土高等学校 松橋高等学校 矢部高等学校	宇土市 土市郡 宇土郡 益城郡(益城町を除く。) 下益城郡	宇土高等学校には、上天草市のうち旧大矢野町を加える。 矢部高等学校には、蘇陽町を加える。 御船高等学校には、益城町を加える。
八代高等学校 八代南高等学校 八代東高等学校 氷川高等学校 水北高等学校 芦北高等学校	八代市 八代市 水葦市 北原市	
人吉高等学校 人吉高等学校五木分校 多良木高等学校 南稜高等学校	人吉市 吉磨市	人吉高等学校には、芦北町を加える。
天草高等学校 天草高等学校西校 天草東高等学校 天倉岳高等学校 牛深高等学校 大矢野高等学校 大河浦高等学校 茶峯高等学校	本牛市 渡深市 草市郡	大矢野高等学校には、三角町を加える。

熊本県教育委員会告示第8号

「平成17年度熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校高等部等入学者選抜要項」及び「平成17年度熊本県立ひのくに高等養護学校入学者選抜要項」を次のように定める。

平成16年7月14日

熊本県教育委員会委員長 岡 畑 寛

平成17年度

熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校

高等部等入学者選抜要項

熊本県教育委員会

平成17年度熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校高等部等入学者選抜の主な日程

事 項	期 日 ・ 期 間
募集要項提出 (特学→県)	12月9日(木)まで
専攻科の入学者選抜要項承認願 (特学→県)	12月9日(木)まで
幼稚部の入学者選考要項承認願 (特学→県)	12月9日(木)まで
入学願書受付	2月10日(木)～2月16日(水)正午
出願者数報告(ファクシミリ) (特学→県)	2月16日(水)13:00～14:00
出願変更	2月17日(木)～2月22日(火)正午
出願変更報告(ファクシミリ) (特学→県)	2月22日(火)13:00～14:00
一次募集面接実施届 (特学→県)	2月18日(金)まで
健康診断実施承認願 (特学→県)	2月28日(月)まで
特例出願受付	2月23日(水)～3月2日(水)16:00
特例出願者数報告(ファクシミリ) (特学→県)	3月2日(水)17:00まで(出願があった場合)
検査日	3月8日(火)の1日間又は、 3月8日(火)、9日(水)の2日間
実受検者数報告(ファクシミリ) (特学→県)	3月8日(火)又は、3月9日(水) 14:00～15:00
合格者発表	3月15日(火)
合格者数報告(ファクシミリ) (特学→県)	3月15日(火)9:00～10:00
二次募集面接実施届 (特学→県)	3月16日(水)まで
二次募集受付	3月16日(水)～3月18日(金)16:00 (二次募集実施校は3月15日に発表します)
二次募集出願者数報告(ファクシミリ) (特学→県)	3月18日(金)16:00～16:30
二次募集選抜結果通知 (特学→本人・出身校)	3月25日(金)
二次募集選抜結果報告(ファクシミリ) (特学→県)	3月25日(金)9:00～10:00
入学者選抜結果報告[文書] (特学→県)	3月30日(水)まで

(注) 特学：関係特殊教育諸学校

目 次

1	目的	68
2	出願資格	68
3	入学者選抜実施学校及び定員	68
4	入学者選抜の方法	68
5	出願期間	68
6	出願手続	69
7	出願変更	69
8	入学願、調査書の作成・提出	69
9	検査	70
10	面接及び健康診断	70
11	海外帰国生徒等の取扱い	70
12	合格者の発表	70
13	二次募集	71
14	県外からの出願	72
15	その他	72
	別表	73
	入学者選抜に関する様式	74 ~ 83

平成 1 7 年 度

熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校高等部等入学者選抜要項

1 目 的

この要項は、平成17年度熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校高等部等入学者選抜に関し、必要な事項を定めることを目的とする。ただし、ひのくに高等養護学校入学者選抜については、別に要項を定める。

2 出願資格

入学を志願することができる者は、以下のとおりとする。

原則として学校教育法施行令第22条の3に示す障害（別表の区分）を有し、かつ、次の各号の一に該当する者とする。

- ① 盲学校、聾学校及び養護学校中学部若しくは中学校を、平成17年3月に卒業する見込みの者、又は卒業した者
- ② 学校教育法施行規則第63条の各号の一に該当する者

なお、重複学級にあっては、当該学校対象の障害のある者で二つ以上の障害を併せ有し、原則として保護者等による送迎が可能なる者、訪問教育にあっては、原則として養護学校中学部（訪問教育）を卒業する見込みの者、又は卒業した者で、保護者とともに本県に在住し、かつ学校から訪問可能な距離の者

3 入学者選抜実施学校及び定員

入学者選抜を実施する学校は別表のとおりとする。なお、募集定員は、別途定める。

4 入学者選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、出願者の出身学校の校長から提出された調査書等の書類及び選抜のための諸検査等の結果を資料として、各学校高等部の教育に対する適性について判定し、出願先の学校の校長が行う。ただし、訪問教育にあっては、出願者の出身学校の校長から提出された入学願と調査書による書類選考とする。
- (2) 入学願及び調査書等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消す。

5 出願期間

- (1) 出願期間は、平成17年2月10日（木）から2月16日（水）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日には受付をしない。

なお、郵送による場合は、2月15日（火）までの消印のあるものに限り受け付ける。

(2) 上記にかかわらず、県外から転勤等正当な理由によって、入学式当日までに保護者とともに確実に転居し、入学後も通学が可能な場合は、特例として平成17年2月23日(水)から3月2日(水)午後4時まで受け付ける。ただし、土曜日及び日曜日には受付をしない。

なお、この場合、やむを得ない事情のため平成17年2月16日(水)までに出席できなかったことを証明する書類を添付すること。

6 出願手続

(1) 入学願(様式1に準拠して各学校の校長が定める。)、受検票(様式2)、写真票(様式3)に、その他志願先の学校の校長が必要とする書類を添え、出身学校の校長を経て志願先の学校の校長に提出する。入学者選抜手数料は無料とする。

(2) 出願は、1校限りとする。いったん入学願を提出した後は、(3)及び次項7の「出願変更」の場合を除き、どのような変更(出願期間内に、ある学校への出願を取り消して別の学校へ出願することも含む。)も認めない。

(3) 出願取消しの場合は、平成17年2月23日(水)以後に、本人、保護者及び出身学校の校長連署のうえ、文書で出願先の学校の校長に届け出なければならない。

7 出願変更

(1) 出願した学校を変更したい者は、1回に限り変更することができる。

(2) 変更期間は、平成17年2月17日(木)から2月22日(火)までとし、この期間に出願変更の手続きを全て完了するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日には受付をしない。

なお、郵送による出願変更は受け付けない。

(3) 出願変更の手続きは、次のとおりとする。

ア 出願変更したい者は、出身学校の校長を経て出願した学校の校長に、「出願変更願(甲)」(様式4)、「出願変更願(乙)」(様式5)と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」と先に提出した入学願、写真票を受け取る。「出願変更願(甲)」及び受検票は、出願変更前の学校で保存する。

イ 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身学校の校長を経て、出願変更先の学校の校長に提出し、受検票の交付を受ける。

8 入学願、調査書の作成・提出

(1) 入学願の作成

入学願記載事項の証明に当たっては、出身学校の校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなければならない。

(2) 調査書の作成

出身学校の校長は、調査書(志願先の学校の校長が定める様式)を作成する。

なお、調査書は、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。

(3) 調査書の提出

出身学校の校長は、調査書を前記5で示した「出願期間」に、志願先の学校の校長に提出する。

9 検査

(1) 検査

検査の内容については、出願先の学校の校長が定めたものによる。

(2) 検査期日・日程

ア 期日は、平成17年3月8日（火）の1日、又は平成17年3月8日（火）及び9日（水）の2日間とする。

なお、訪問教育にあっては、検査日は設けない。

イ 日程については、出願先の学校の校長が定める。

(3) 検査場

検査場は、出願先の学校とする。

(4) 検査の実施

ア 検査場の責任者は、当該学校の校長とする。

イ 校長は、実施要領を定め、当該学校の教職員を指揮して検査を実施する。

(5) その他

出願の手続きをした者が、検査当日に病気その他やむを得ない事情のため欠席し、その理由が出身学校の校長によって証明された者については、出願先の学校の校長は、この検査等に代わる他の適当な措置を講じることができる。

10 面接及び健康診断

(1) 出願先の学校の校長は、必要に応じて検査日に受検者本人（保護者同伴も可）に対して面接を行うことができる。面接に当たっては、公正かつ円滑に行われるようあらかじめ校内に面接委員会を設け、面接方法・質問事項等について十分検討するものとする。

(2) 出願先の学校の校長は、調査書等の健康に関することで、より精密な検査を必要と認める場合には、学校医又は公立保健所による検査を求めることができる。

11 海外帰国生徒等の取扱い

校長は、海外帰国生徒及び中国等帰国生徒が志願する場合は、県教育委員会の承認を受けて、選抜に当たって特別の配慮をすることができる。

12 合格者の発表

(1) 発表の日は、平成17年3月15日（火）とする。

(2) 出願した各学校において、受検番号で発表する。

13 二次募集

(1) 実施校

合格者数が募集定員に満たない学校、学科においては、二次募集を実施するものとする。

(2) 募集人員

募集定員から合格者を減じた人数。

(3) 出願資格

二次募集に出願できる者は、平成17年度熊本県立高等学校入学者選抜の後期選抜における学力検査及び熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校高等部入学者選抜検査（以下、「本検査」という。）を受検した者で、出願時において、いずれの高等学校又は盲学校、聾学校及び養護学校高等部（大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を含む。）にも合格していない者とする。

なお、いったんいずれかの高等学校又は盲学校、聾学校及び養護学校高等部（高等養護学校も含む。）に合格した者は、その後の手続きの有無にかかわらず出願できない。

(4) 出願期間

出願期間は、平成17年3月16日（水）から3月18日（金）までの間、毎日午前9時から午後4時までとする。

なお、郵送により出願する場合は、出願者の住所・氏名を記入し、80円切手を貼った返信用封筒（定型）を同封のうえ、3月17日（木）までの消印となるよう投函すること。

(5) 入学者選抜の方法

ア 入学者の選抜は、調査書、本検査の結果等を資料として、各学校高等部の教育に対する適性について判定し、出願先の学校の校長が行う。

イ 二次募集を実施する学校の校長は、出願者に対して、平成17年3月23日（水）に当該の学校で検査及び10の（1）に準じて面接を実施することができる。

なお、志願者は検査及び面接の有無について二次募集受付票で確認するとともに、検査及び面接が実施される場合は、検査及び面接時に二次募集受付票を持参すること。

ウ 入学願に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消す。

(6) 出願手続

ア 二次募集の志願者は、入学願（二次募集）（様式6）を、出身学校の校長を経て、志願先の学校の校長に提出（出願期間内に必着すること。）し、二次募集受付票（様式7）を受領する。

イ 出願は、1校1学科限りとする。

ウ 出身学校の校長は、当該志願者が本検査を受検した県立学校の校長に、検査成績証明書等送付願（様式8）を提出する（出願期間内に必着すること）。

エ 上記アにおいて、郵送により提出する場合は、出身学校の校長及び志願先の学

校の校長は、次の手続きをとること。

- (ア) 出身学校の校長は、志願先の学校の校長あてに入学願を3月17日(木)までの消印となるよう投函するとともに、志願先の学校の校長あてに入学願のコピーを3月17日(木)までにファクシミリで送信すること。
 - (イ) (ア)で、出身学校の校長からのファクシミリを受け取った志願先の学校の校長は、折り返し出身学校の校長あてに二次募集受付票をファクシミリで送信する。さらに、面接を実施しない場合は、志願者に二次募集受付票を送付し、面接を実施する場合は、志願者に受付票を送付せず、面接当日に本人であることを確認のうえ、直接手渡すこと。
 - (ウ) (イ)で、志願先の学校の校長からの二次募集受付票のファクシミリによる送信を受けた出身学校の校長は、志願者に面接の有無、日時を連絡するとともに、志願者に連絡がとれ次第、志願先の学校の校長に連絡済みの電話連絡を行うこと。
- オ 上記ウにおいて、郵送により提出する場合は、出身学校の校長は、当該志願者が本検査を受検した県立学校の校長あてに検査成績証明書等送付願(様式8)を3月17日(木)までの消印となるよう投函するとともに、同日までに、検査成績証明書等送付願をファクシミリで送信すること。

(7) 選抜結果の通知

二次募集を実施した学校の校長は、選抜結果について、平成17年3月25日(金)に出願者へ郵送で通知(様式9)するとともに、出願者の出身学校の校長へ通知(様式10)する。

14 県外からの出願

県外から熊本県立盲学校、聾学校及び養護学校に出願する者は、この要項の6の(1)に示した必要書類のほかに、県外公立特殊教育諸学校高等部入学志願についての証明書(様式11)を出願先の学校の校長に提出すること。ただし、様式11に準じたものであれば各県で定めたものを使用してもよい。

15 その他

- (1) 入学者選抜事務処理要項は別に定め、各学校の校長に通知する。
- (2) 各学校の校長は、この要項に基づき募集要項を作成し、県教育委員会あて提出する。
- (3) 専攻科については、校長は入学者選抜要項を県教育委員会の承認を受けて定めるとともに、募集要項を作成することとする。
- (4) 幼稚部については、校長は入学者選考要項を県教育委員会の承認を受けて定めるとともに、募集要項を作成することとする。
- (5) この要項に記載がないことがらについては、平成17年度熊本県立高等学校入学者選抜要項に準じて実施する。

(別表)

区分	学校名	募集学科	
視 覚 障 害	盲学校	本科	普通科
			保健理療科
		専攻科	理療科
			保健理療科
聴 覚 障 害	熊本聾学校	本科	普通科
			産業工芸科
			理容科
		専攻科	工芸科
			理容科
知 的 障 害	熊本養護学校	本科	普通科一般学級
			普通科重複学級
			普通科訪問教育
	松橋西養護学校	本科	普通科一般学級
	荒尾養護学校	本科	普通科一般学級
			普通科重複学級
	大津養護学校	本科	普通科一般学級
	菊池養護学校	本科	普通科一般学級
			普通科重複学級
	球磨養護学校	本科	普通科一般学級
普通科重複学級			
天草養護学校	本科	普通科一般学級	
		普通科重複学級	
小国養護学校	本科	普通科一般学級	
肢 体 不 自 由	松橋養護学校	本科	普通科一般学級
			普通科重複学級
	芦北養護学校	本科	普通科重複学級
			普通科訪問教育
苓北養護学校	本科	普通科重複学級	
病 弱	黒石原養護学校	本科	普通科一般学級
			普通科重複学級
			普通科訪問教育

(注) 募集学科は平成16年度のものであり、平成17年度については、改めて定める。

様式1

受付 番 号		入 学 原 頁									
貴校の高等部 科 (学級) に入学したいので御許可くださいます ようお願いします。 平成 年 月 日 熊本県立 学校長 様											
志 願 者	ふりがな 氏 名				性 別			氏 名	印		
	生年月日	昭和 年 月 日 平成			保 護 者			生 活 の 本 拠	府 県		市 郡
	生 活 の 本 拠	府 県							町 村		番地 番 号
				町 村 丁目 番 号					丁 目		番 号
学 歴 及 び 職 歴											
昭和		年 月 日					学校小学部		第6学年卒業		
平成		年 月 日					小 学 校				
昭和		年 月 日					学校中学部		第1学年入学		
平成		年 月 日					中 学 校				
昭和		年 月 日									
平成		年 月 日									
昭和		年 月 日									
平成		年 月 日									
昭和		年 月 日									
平成		年 月 日									
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校及び特殊教育諸学校高等部を志願していないこ とを証明します。 学 校 名 校長氏名											
										職印	

記入上の注意

- 1 昭和・平成等は、該当文字を○で囲むこと。
- 2 入学志願者が成人のときは、保護者欄の記載を要しないが、志願者氏名欄に押印すること。

様式2

受 検 票			
受検番号			
ふりがな 氏 名		性 別	
生年月日	昭和 年 月 日 平成		
出身学校	学校名		
卒業年月	昭和 卒 業 年 月 平成 卒業見込み		
検 査 場			
出身学校長職印	志願学校長職印		

[熊本県教育委員会]

様式3

写 真 票	
(写 真)	
<div style="border: 1px dashed black; width: 80px; margin: 0 auto; padding: 5px;">職印</div>	
受検番号	
ふりがな 氏 名	性別 ()
出身学校	

- 1 写真は、平成16年9月以降に撮影したもの（たて5.0cm、よこ3.5cm）で、脱帽、正面、上半身のものとする。
- 2 職印は、出身学校の校長の職印とする。

[熊本県教育委員会]

様式4

※

出願変更願 (甲)

平成 年 月 日

学校長 様

受 検 番 号	出 願 者
	ふりがな 氏 名
	性別 ()
	昭和 平成 年 月 日生

上記のとおり貴校に入学願書を提出しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学 校	学校

本人氏名	
保護者氏名	印

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 平成 年 月 日 校長氏名 印
--------------	---

記入上の注意

- 1 あて先は、最初に出願した学校名を記入すること。
- 2 昭和・平成等は、該当文字を○で囲むこと。
- 3 入学志願者が成人のときは、保護者氏名欄の記載を要しないが、本人氏名欄に押印すること。
- 4 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。

様式5

※

出願変更願 (乙)

平成 年 月 日

学校長 様

受 検 番 号	出 願 者
	ふりがな 氏 名 昭和 平成 性別 () 年 月 日生

先に上記のとおり出願しましたが、下記のように出願変更したいので
 お願いします。

記

学 校	学校
-----	----

本人氏名	
保護者氏名	印

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 平成 年 月 日 校長氏名 印
出願学校長 証明欄	上記出願者の「出願変更願 (甲)」を受理したことを証明しま す。 平成 年 月 日 校長氏名 印

記入上の注意

- 1 あて先は、最初に出願した学校名を記入すること。
- 2 昭和・平成等は、該当文字を○で囲むこと。
- 3 入学志願者が成人のときは、保護者氏名欄の記載を要しないが、本人氏名欄
 に押印すること。
- 4 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。